

令和六年度 お茶の水女子大学 文教育学部

学校推薦型選抜 帰国生徒・外国学校出身者特別選抜

高大連携特別選抜 試験問題 人文科学科

※哲学・倫理学・美術史プログラムを志望する者は、【問題1】を、

比較歴史学プログラムを志望する者は、【問題2】を、

地理環境学プログラムを志望する者は、【問題3】を、

それぞれ解答しなさい。

令和六年度 お茶の水女子大学

学校推薦型選抜 帰国生徒・外国学校出身者特別選抜 高大連携特別選抜 試験問題

文教育学部 人文科学科(哲学・倫理学・美術史) 小論文

【問題Ⅰ】 以下の文章を読んで、問一、問二に答えなさい。

この部分に記載されている文章については、  
著作権法上の問題から掲載することが  
できませんので、ご了承願います。

この部分に記載されている文章については、  
著作権法上の問題から掲載することが  
できませんので、ご了承願います。

碧海寿広『仏像と日本人』中公新書 二〇一八年 より（一部改変）

問一 傍線部「それまで串田のなかで畏怖すべき「仏さま」であったものが、その表情やかたちの細部をじっと目で追うべき、「仏像」と化した」とほどのようなことか二〇〇字以内で説明しなさい。

問二 現代は、様々なメディアが溢れ、複製されたイメージから情報を得ることが多い。しかしその一方で、展覧会や寺社はしばしば大混雑し、「実物」との接点を持つ機会を求める現象が生じている。「礼拝的価値」と「展示的価値」の錯綜する現代において、「礼拝的価値」とは何か、あるいはそれを担っている「実物」とは何か、あなたの考えるところを六〇〇字以内で述べなさい。

令和六年度 お茶の水女子大学

学校推薦型選抜 帰国生徒・外国学校出身者特別選抜 高大連携特別選抜 試験問題

文教育学部 人文科学科(比較歴史学) 小論文

【問題2】 次の文章を読み、問一、問二に答えなさい。

この部分に記載されている文章については、  
著作権法上の問題から掲載することが  
できませんので、ご了承願います。

この部分に記載されている文章については、  
著作権法上の問題から掲載することが  
できませんので、ご了承願います。

(田中創「時間をどう把握するのか―暦と歴史叙述」東京大学教養学部歴史学部会編『歴史学の思考法』岩波書店、二〇二〇年。引用にあたり一部省略・改変した。)

問一 著者は歴史学における「アナクロニズム」をどのようなものと捉え、それに対してどのような主張をしているか。本文の内容に即して、二〇〇字以内で述べなさい。

問二 傍線部「歴史家自身の時代背景はその問題関心のみならず、史料の解釈にも影を投げかけることがある。」というようなことは「時代背景」だけでなく「地域的な背景」についても言えることである。ある歴史事象に対して異なる二つの時代、あるいは異なる二つの地域から見たときに問題関心や解釈に差異が生じることについて、具体的な事例をあげて六〇〇字以内で述べなさい。なお、比較する時代や地域の範囲に制約は設けない。

令和六年度 お茶の水女子大学

学校推薦型選抜 帰国生徒・外国学校出身者特別選抜 試験問題

文教育学部 人文科学科(地理環境学) 小論文

【問題3】次の文章は、地理学における空間の概念と場所の概念の重要性を論じている。この文章を読み、問一と問二に答えなさい。

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題から掲載することができませんので、ご了承願います。

この部分に記載されている文章については、  
著作権法上の問題から掲載することが  
できませんので、ご了承ください。

この部分に記載されている文章については、  
著作権法上の問題から掲載することが  
できませんので、ご了承願います。

出典：イーフト・トウアン著、山本浩訳『空間の経験』筑摩書房 1993年

(一部改変があります)

問一 傍線部に示された二つの疑問文のうち一つを選び、本文を参考にしながら、二〇〇字以内で  
その答えを述べなさい。

問二 あなた自身の旅行の経験、地誌書の読解の経験を事例に、人間にとっての空間と場所の重要  
性について、六〇〇字以内で論じなさい。



令和六年度 お茶の水女子大学 文教育学部

学校推薦型選抜 試験問題

言語文化学科(日本語・日本文学プログラム)

次の文章を読んで、後の問いに答えよ。

この部分に記載されている文章については、  
著作権法上の問題から掲載することが  
できませんので、ご了承願います。

この部分に記載されている文章については、  
著作権法上の問題から掲載することが  
できませんので、ご了承願います。

この部分に記載されている文章については、  
著作権法上の問題から掲載することが  
できませんので、ご了承願います。

(藤原克己「文学」という言葉とその概念について」による。一部改変した。)

問一 傍線(1)「近代の私たちよりも近代以前の読者のほうが『源氏物語』をほんとうに読めていたなどとは、一概には言えないのである」とあるが、なぜそのように言えるのか説明せよ。

問二 傍線(2)「文学」という輪郭も内容も曖昧な概念」とあるが、「文学」と「文学」ではないものの境界に位置づけられるであろう事例を挙げて、あなた自身は「文学」とはどういうものであると考えるか五〇〇字程度で説明せよ。

(問題以上。答案用紙のみ提出のこと)

令和六年度 お茶の水女子大学 文教育学部 学校推薦型選抜 試験問題

言語文化学科(中国語圏言語文化プログラム)

次の文章を読み、後の問いに答えよ。

この部分に記載されている文章については、  
著作権法上の問題から掲載することが  
できませんので、ご了承願います。

この部分に記載されている文章については、  
著作権法上の問題から掲載することが  
できませんので、ご了承願います。

(大島正二『中国語の歴史』より一部改変して用いる)

問一 傍線部①「錯綜成文例」とはどのようなものか、本文に基づいて二百字以内で述べなさい。

問二 傍線部②について、このような方法にあなたは賛成しますか、それとも反対しますか。その根拠を含めて六百字以内で述べなさい。

令和6年度 お茶の水女子大学 文教育学部

学校推薦型選抜 帰国生徒・外国学校出身者特別選抜 試験問題

言語文化学科(英語圏言語文化プログラム)

次の設問に英語で答えなさい。答えは答案用紙に記入しなさい。

These days many people do not vote in national elections. Discuss the importance of voting, considering why some people vote, while others do not.

令和6年度 お茶の水女子大学 文教育学部 学校推薦型選抜 試験問題  
言語文化学科(仏語圏言語文化プログラム)

[問い] AI（人工知能）による自動翻訳が発展した現代において、外国語で書かれた書物を人間が自力で翻訳することにどのような意義があるかについて、複数の具体例を挙げつつ1200字以内で論じなさい。



令和6年度 お茶の水女子大学 文教育学部  
学校推薦型選抜 帰国生徒・外国学校出身者特別選抜 試験問題  
人間社会科学科(教育科学プログラム)

《注意事項》

1. 監督者の指示があるまで解答を開始しないこと。
2. 試験問題は、この表紙を含めて3ページあります。
3. 答案用紙は1枚あります。
4. 試験問題および下書き用紙は持ち帰ること。

次の文章は、教育におけるデジタル技術の活用について書かれたものである。以下の文章を読んで、下部の問いに日本語で答えなさい。

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題から掲載することができませんので、ご了承願います。

この部分に記載されている文章については、  
著作権法上の問題から掲載することが  
できませんので、ご了承願います。

(注) multifaceted : 多面的な    proficiency : 習熟度    tout : 大げさに宣伝する    ubiquity : 至る所に存在すること  
heterogeneity : 異質性    procurement : 調達

(出典) UNESCO (2023) *Global Education Monitoring Report Summary 2023: Technology in education: A tool on whose terms?*, Paris, UNESCO. (一部改変)

問1 : 下線部(1)~(4)を日本語に訳しなさい。

問2 : 下線部①、②の内容を本文に則して簡潔に説明しなさい。

問3 : 下線部(a)と(b)、双方の主張を説明したうえで、(a)、(b)のどちらの見方を支持するか、あなたの考えを述べなさい。

令和6年度 お茶の水女子大学 文教育学部  
学校推薦型選抜 帰国生徒・外国学校出身者特別選抜 試験問題  
人間社会科学科(子ども学プログラム)

《注意事項》

- 1 監督者の指示があるまで解答を開始しないこと。
- 2 指示に従って、配付物の枚数を確認すること。  
試験問題:表紙を含めて4ページ  
答案用紙:2枚  
下書き用紙:2枚
- 3 試験中、用のある場合は手を挙げて監督者を呼ぶこと。
- 4 問題の指示に従って答案用紙に解答すること。
- 5 解答の際、冒頭の欄(□)に問題番号を記入すること。
- 6 試験問題および下書き用紙は持ち帰ること。

問題 1

次の英文資料を読んで各設問に答えなさい。

この部分に記載されている文章については、  
著作権法上の問題から掲載することが  
できませんので、ご了承ください。

出典 : Mezmur, B. D. (2020). The African Children's Charter @ 30: A distinction without a difference?.  
*The International Journal of Children's Rights*, 28(4), 693-714. (一部改変)

注 : poise = つり合いをとる proffer = …を申し出る demography = 人口統計学 leitmotif = 動機、主題

- (1) 下線部①および下線部②を和訳しなさい。
- (2) 下線部④の理由について、資料の内容も考慮して説明しなさい。

## 問題 2

次頁の資料は、外国籍児を保育する現場に発生している問題の事例と対応について 4 項目に分けて述べた文章のうち、2 項目を抜粋したものである。文章の内容に基づき、どのような「言語コミュニケーション」が重要であるのかについて、子どもと保護者の両方に触れながら論じなさい。(400 字程度)

この部分に記載されている文章については、  
著作権法上の問題から掲載することが  
できませんので、ご了承願います。

令和6年度 お茶の水女子大学 文教育学部  
学校推薦型選抜 試験問題  
芸術・表現行動学科(舞踊教育学専修プログラム)

《注意事項》

- 1 監督者の指示があるまで解答を開始しないこと。
- 2 試験問題は、この表紙を含めて2ページあります。
- 3 答案用紙は2枚あります。
- 4 各問題で指定された答案用紙に解答すること。
- 5 試験問題および下書き用紙は持ち帰ること。



学校推薦型選抜 試験問題

芸術・表現行動学科（舞踊教育学専修プログラム）

- I. 文部科学省は我が国の初等・中等教育において創造性の涵養を一つのテーマとして掲げている。しかし2017年の民間の調査では、自分たちが創造的だと考えている日本の生徒（中高生）の割合は8%であり、アメリカは47%、イギリスは37%、オーストラリアは46%、ドイツは44%、グローバル平均は44%という結果が示されている。
- 1) 上記の調査結果を踏まえて、日本の学校教育についてあなたの考えを述べなさい。(25点)
  - 2) 学校教育におけるダンスの授業において、あなたはどのような時に自分の創造性が育まれると考えますか。あなたの考えを具体的に述べなさい。(25点)
- II. 次の英文を読み、設問に答えなさい。
- 1) 下線部を訳しなさい。(10点)
  - 2) 農村ではどのように舞踊が伝承されていると述べられているか、本文に即して述べなさい。(20点)
  - 3) 第二次世界大戦後、農村の舞踊には、どのような変化が生じたか、本文に即して述べなさい。(20点)

この部分に記載されている文章については、  
著作権法上の問題から掲載することが  
できませんので、ご了承願います。

kinaesthetically 運動感覚によって vocational instruction 職業的訓練 rites 儀式 choreographer 振付家

Lange, Roderyk, "Dance Folklore and Non-Professional Dance", *Dance Studies* vol. 14, Center for Dance Studies, 1990.  
(一部改変)

令和6年度 お茶の水女子大学 文教育学部  
学校推薦型選抜 試験問題  
芸術・表現行動学科(音楽表現専修プログラム)

問題

次の文章を読んだ後、以下の設問に答えてください。

この部分に記載されている文章については、  
著作権法上の問題から掲載することが  
できませんので、ご了承ください。

出典: Christoph von Blumröder, "Xenakis and the Echoes of War," *Bulletin of the Transilvania University of Brasov, Series VIII: Performing Arts*, 2022, Vol. 15, Issue 1, pp. 39–44. (問題文作成のため一部改変をほどこした。)

<sup>1</sup> Iannis Xenakis: ヤニス・クセナキス(1922–2001)、ギリシャ系の現代音楽の作曲家

- 問1 下線部(1)を日本語に訳してください。
- 問2 下線部(2)を日本語に訳してください。
- 問3 下線部(3)を日本語に訳してください。
- 問4 下線部(4)を日本語に訳してください。
- 問5 下線部(5)に these occurrences(複数形)とありますが、その具体的な内容を1つ本文に即して述べてください。
- 問6 18世紀後半以降、とりわけウィーン古典派以降の世代の作曲家の場合、(しばしば無批判に)その作品と生涯が結び付けて考えられる傾向があります。この理由について、400～500字で考察してください。